2026 年11 月吉日

2027 年度 総合型選抜合格者への準備学習のお知らせ

彫刻学科研究室

彫刻学科へ合格が決まったみなさん、おめでとうございます。私たちは、来年 4 月にみなさんとアトリエでお会いすることを心から楽しみにしています。

総合型選抜は少し早めに入試を行うため、高校生活をまだ残したうちに合格の判定が出ます。いま、みなさんのまわりでは、多くの友人たちが２月に始まる一般選抜に向けて準備に励んでいることでしょう。そういう友人たちのなかにいて、みなさんは合格が決まってほっとしながらも、なんだか少し手持ち無沙汰になっているのかもしれません。

高校生活の最後の時間、私たちはみなさんに充実した時間を過ごしてほしいと願っています。武蔵美に入学すると、全く新しい環境と関係の中で基礎からの制作が始まります。そこには実に様々な才能と経験を持った人たちが集まっているはずです。素晴らしい出会いもあるだろうし、もしかしたら皆さんの自信が打ち砕かれることもあるかもしれません（これもまた、大事な経験になるはず…）。そこで、高校での最後の授業をしっかりと受けながら、これから学ぶ武蔵美での制作に向けて準備をしてはどうでしょうか。私たちは、入学後の皆さんの新しいトライアルを期待しています。

入試や卒業制作という枠組がなくなったいま、あなたは美術や彫刻についてどんなものをイメージし、どんなことを考えているでしょうか。入学する前に以下の課題に向きあい、いまのあなたが思う作品について／彫刻について／美術について、見て／調べて／考えてください。入学後、彫刻学科において一番早いミーティング（講評会＝色々話す会）を開きます。プレゼンテーションに正しい答えはありません。色々な疑問、楽しい疑問を共有し、話し合う機会を持ちたいのです。是非、みなさんの「もやもや」をぶつけてください。

課題｜プレゼンテーション

１：あなたが今「説明しにくいが、気になる作品」（好きな作品でも、嫌いな作品でもない「何だか気になる作品」）を 1 点挙げ、それについて紹介し、何故、説明しにくいかを述べなさい。

２：また、その作品に【「近い」と思われる作品（その作品の作家以外の作家の作品。領域は問わない）】あるいは【「関係がある」と思われる物事（物や出来事。美術から離れていても可）】について自由に解釈し、その作品、あるいは物事を「紹介しなさい」（理由について説明する必要はない）。

発表方法｜

〇1 と 2 で挙げた作品（2 は作品、もしくは物事）の図版を A4～A3 のサイズに印刷して持参する（枚数は自由）

〇プレゼンテーションに必要と思われる資料（図版、動画、ドローイングなど方法は自由）も各自の判断で持参する

〇当日、講評会場の指定の場所に資料を掲示、設置してプレゼンテーションを行う

講評日時・場所｜

２０２７年4月３日、13:00から行います（15:00まで）。

集合場所は 2 号館 2 階 、彫刻学科研究室前です。当日に実物（図版、資料）を持参してください。